



ビッグデータと個人情報の取得・利活用と適切な管理

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

《開催要領》

日時▶ 2018年8月3日(金) 14:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

WEBセミナー配信期間 ▶ 2018年8月10日(木)~2018年8月31日(金)

《 WEBセミナーとは 》

WEBセミナーは、企業研究会で開催するセミナーを収録し、「WEBセミナー配信期間」中にパソコンやスマートフォン等で視聴できるサービスです。セミナーに参加したいが開催日に予定がある、開催会場が遠方で参加が難しい、など、様々な制約がある方にお勧めいたします。(※WEBセミナーは、セミナー当日の様子を簡易編集して提供するものです。)講義資料はPDF資料での提供となりますが、都合により、セミナー当日の映写使用/配布資料と異なる場合がございます。また、講師への質問は、一部のセミナーを除きお受けすることができません。予めご承知置き下さい。

講師紹介 King & Wood Mallesons 法律事務所・外国法共同事業 弁護士 弦巻充樹 氏

早稲田大学法学部、ヴァンダービルト大学法科大学院(LLM)卒業。2003年弁護士登録(第一東京弁護士会)後、瀧美坂井法律事務所・外国法共同事業、三宅・山崎(現・三宅・牛嶋・今村)法律事務所などを経て、2016年からKing & Wood Mallesons 法律事務所・外国法共同事業のパートナー。株式会社NTTデータで数年間社員としての勤務経験があることから、IT関係のクライアントが多く、システム/ソフトウェアにかかる契約書作成、訴訟等の紛争解決を含む企業法務を多く取り扱っている。



《申込方法》当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含む ※WEBセミナーの資料はPDFでの提供となります。) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

会場参加	正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
WEBセミナー	正会員	32,400円(本体価格 30,000円)	一般	35,640円(本体価格 33,000円)

会場参加 or WEBセミナー ご希望にチェックして下さい		<input type="checkbox"/> 会場参加 181675-0303	<input type="checkbox"/> WEB 181679-0303
※利用規約・試聴動画を確認の上、申します。			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。WEBセミナーにお申込の方は、後日、ID/パスワードをお送り致します。
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」)
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

.....プログラム.....

■開催にあたって■

第4次産業革命の中、ビッグデータをグローバルに活用することにより、広告やマーケティングなどで成功する企業が増えつつあります。他方、個人データは、情報漏洩、民事刑事の裁判、競争法・FCPA 違反等の行政対応、内部統制システム構築、個人情報保護法対応の観点でも、デジタルデータを適切な状態で保存し、これを管理することは経営上重要な課題です。このビッグデータ(主に匿名加工情報)と個人情報を企業の中で明確に峻別し、これを適切に管理しつつ、実際のビジネスに最大限に生かすことはこれからの産業を先導していく企業にとって、必要不可欠な能力となっております。本セミナーでは、ビッグデータを集めるIoT、これを取って分析するAI、分析結果を小売り、マーケティング、サービス向上に活用する場合に問題になる個人情報保護法、不正競争防止法、その他の関連法令にかかわるスキームの論点、設計のポイント、規制の最新状況を踏まえて検討します。

1 デジタルデータの拡大

- (1) 文書とデジタルの違い
- (2) デジタルデータとコンプライアンス

2 デジタルデータを巡る状況

- (1) データの管理が問題となる場面
- (2) 外部からの侵入
- (3) 内部からの情報漏洩
- (4) 独占禁止法/FCPA 違反事件
- (5) 第三者委員会対応
- (6) 対応を誤るとどうなるか

3 近年のビッグデータを巡る状況

- (1) ビッグデータとは?
- (2) 活用事例

4 個人情報及びビッグデータの取得・保有・利活用の規制

- (1) 個人情報保護法の概要
- (2) 匿名加工情報の定義
- (3) 匿名加工情報の規制(再識別行為禁止、安全管理義務、第三者提供に対する規制等)

5 個人情報・ビッグデータにかかわる紛争への対処

- (1) 民法・個人情報保護法による保護
- (2) 不正競争防止法による保護
- (3) 著作権法による保護
- (4) 独占禁止法による保護

6 外国の規制状況

【WEBセミナー視聴に関する注意事項】①ご使用のパソコン/ネット環境のセキュリティ設定、動作環境によっては視聴できないことがあります。お申込の前に企業研究会WEBサイト内で試聴動画を確認した上でお申込下さい。②お申込み1名様に対して、1つのID・パスワードを発行致します。1つのIDの複数名での利用、プロジェクタ等での上映はお断りしております。詳しくは企業研究会WEBサイト内で「利用規約」をご確認ください。③WEBセミナーは協力会社である㈱ファシオのイベント配信プラットフォーム「Delivaru」を使用致します。お申込者様のメールアドレスを(社)企業研究会と㈱ファシオで共有致します。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。

